

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 王子苑

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 09 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		決められた人数で、今以上の満足いく、介護サービスを目指すための方策	職員全員が、目的意識を掲げ、無駄をなくし、効率的で、温かみのある介護サービスを実施していくために、職員全員の意識の高揚と、誇りを持って、社会貢献実現に向けた取り組みをしていく。	職員の経験年数や、習熟度、やる気を考慮し、外部研修や、他グループホームの職場交流、職員の処遇改善に取り組み、介護サービスの質の向上と質の確保を目指す。	12ヶ月
2		これからのグループホームの在り方について	グループホームの利用条件に「日常生活が出来る、共同生活が出来る」とあるが、時代遅れの感もあり、重度化に合わせ、グループホームが何をしていくことで、利用者、家族が安心して過ごせるのか等を協議し、実践していく。	多様化した介護サービスの中で、グループホームの立場と、役割を認識し、他事業所と連携を図りながら、国や、地方行政と情報を共有し、連携を図り、地域事情を考慮しながら、利用者が満足できる介護サービスの実践を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。